

寄贈品贈呈式(東京ファブリック化工株式会社 様)

地元萩原町に工場がある東京ファブリック化工株式会社 様より、サイネージモニターを寄贈していただき、本校校長室で贈呈式を行いました。

贈呈式では、代表取締役社長 牧野 行生 様の代理として、常務取締役生産本部長の 服部 智行 様より、「貴学が開校百周年を迎えられるにあたり、益々ご発展されるための一助となりたく、IT化の進展など時代の変遷とともに教育現場で必要とされる品も変わりゆくものと拝察し、サイネージモニターを寄贈いたします。」とご挨拶をいただきました。

引き続き、学校長が「寄贈していただいたサイネージモニターを本校の玄関に設置し、来校される方への案内板として使わせていただきたいと思いますと考えております。教育活動を進めていく中で、必要なものを寄贈していただけたことは学校にとって大変ありがたいことだと感じております。」とお礼の言葉を述べました。

東京ファブリック化工株式会社 様は、創業以来ここ萩原町で事業を営み、今年7月に創立五十周年を迎えられます。日本中の社会インフラの礎を築く地元企業に支えられていることに感謝し、寄贈品を生徒の役に立つように大切に使わせていただきます。ありがとうございました。

